

不易と流行

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝

文責 三宅 智

●9月16日就職解禁日到来！【3年生就職希望者】

9月16日の就職解禁日を迎え、3年生の就職希望者は次々と地元民間企業へ受験しています。面接では、国際流通科の先生達の指導を何度も繰り返し受け、管理職面接を経て16日の解禁日を迎えました。3年生の就職希望者は夏休み前から、現状に至るまで、書類の整備や面接練習をしてきました。就職については、3年生の進路の中で最も早い取り組みであり、一番難しい取り組みでもあります。1・2年生の就職希望者も、今のうちからきちんと志望の業界などについて研究しておいてください。

●観光ビジネスで講師招聘～ノーススタートラベル三浦様より～【2年生】

2学年の観光ビジネスの授業において、外部講師として「株式会社ノース・スター・トラベル」より三浦崇志様を講師としてお迎えし、講演をして頂きました。インバウンド（訪日外国人向け）に関わる観光についてや、旅行業の歴史、千歳における魅力の発信などについてお話しをしていただきました。実際に千歳に訪日する外国人の方々についてのお話しもしていただくことができました。貴重なお時間を作って頂き、ありがとうございました。



●ビジネススタディクラブが全国大会出場へ【BSC：商業クラブ】

8月22日・23日にコーチャンフォー釧路文化ホールで行われた、令和5年度第59回北海道高等学校商業クラブ研究発表大会において、ビジネススタディクラブは上位2校が受賞できる総合賞を受賞しました。これにより、全国大会への切符を手に入れました。今年は「MISSION 空の玄関からアイヌ文化を高付加価値化せよ～3つの活動を通じて目指す未来」というテーマのもと、岩塚製菓株式会社様とのコラボ商品である「しゃけっと～石狩鍋風味～」とアイヌ文化を絡めた内容でプレゼンテーションを実施しました。また、売上げの一部を使って、アイヌのマタンプシ（はちまき）を作製し、地域の小学校へ寄贈することが正式に決まりました。10月2日に、千歳市の末広小学校へ寄贈する運びとなっています。引き続き、ビジネススタディクラブの応援をよろしくお願い致します。（↓寄贈の決まったマタンプシを持つ部員）



●課題研究中間発表【3年生】

課題研究の中間発表プレゼンテーションを、総合実践室で実施しました。企業コラボが実現している班もあれば、これから本格的な活動を行う班もあります。3年生のテーマと内容は以下の通りです。（中間発表段階まで）<3年1組>

1班「高校生から見た！千歳市の発展計画」

千歳市の観光スポットを紹介するサイト作りについての活動。取材先として「akamichi pizza 様」「GELATERIA MIRTILLO 様」へ協力依頼。千歳市まちライブラリーのライターの方と「千歳のしあわせ図鑑（観光マップ）」作成。

2班「骨髄バンクと献血～意外な関係性～」

日本骨髄バンク推進協会様・日本赤十字社様・「私たちのまちで骨髄ドナー助成制度を考える会」への取材活動。実際に班員がフレスポ恵み野献血センターにて献血を体験したレポートについても報告あり。

3班「地元の食材を使って地元の魅力を伝えたい」

千歳市の規格外野菜を使って地元の魅力を伝えるというコンセプトのもと、アンケート調査を実施。「じゃがいもドーナツ」「さつまいもプリンケーキ」の試作。地元の農園様への規格外野菜の提供依頼を実施。

4班「生乳の廃棄量を減らすには」

生乳の大量廃棄について問題視されていることが発端。「生乳の廃棄量に加え、バターが輸入に頼っている現状」を知り、企画案について検討中。恵庭のICHE様への協力依頼。レシピ作成と原価計算をまとめる。

5班「千産千消（ちさんちしょう）の可能性を私たちが広める～千歳市の魅力を最大限に詰め込んだ新カレー作り」

SDGsの目標内容（12 つくる責任 つかう責任）にある「フードロス」問題への取り組みについて活動。廃棄野菜の現状について千歳市にある（株）エアウォーター様へ取材依頼。

6班「手にとりやすさNo. 1のスイーツを作ろう！」

アレルギーについてのアンケートを実施し、活動開始。卵を使わないスイーツは開発が難しく難航。改善の必要性と今後の見通しを再考。試作について詰めて行く段階。

7班「子ども支援について」

コロナ禍における子どもの運動不足についての調査研究。運動不足解消に向けたダンスイベントの企画。地元にある希望が丘児童館様・みどり台児童館様への電話取材。イベントの実施に向けた具体案を企画中。

※課題研究中間発表<3年2組>

1班「規格外野菜を使ってクレヨン製作」

SDGs（12 つくる責任 つかう責任）に着目した規格外野菜を使用したクレヨンの作製。自作のクレヨン、認定こども園北陽幼稚園様・第2北陽保育園様・認定こども園ひまわり様・発達支援センター様へ寄贈。

2班「千歳市の特産物の規格外品を使ったコロッケを作ろう」

農家さんの高齢化と後継者不足について調査し、産業を支援したいという観点から研究を開始。北のマルシェ様・花園コミュニティセンター様への協力依頼。コロッケの試作について進行中。

3班「視覚障がいのある方の生活について」

SDGs（10 人や国の不平等をなくそう）について着目し、千歳市役所様・千歳視覚障害福祉協会様・展示図書室様への協力依頼。デジタルを駆使したCM（ドット絵のアニメーション）の作製。

4班「食品ロス削減へ～規格外食材の効果的な活用～」

食品ロスについての取り組みを行うため、規格外野菜を実際に収穫し、SAMA千歳店様とコラボ商品を開発中。長沼町の巻農園様・黒田農園様、由仁町の田中様へ規格外野菜についての協力を依頼。

5班「特産物を使用したスイーツ作りについて」

特産物を使った地域活性化を目指すため、恵庭のえびすカボチャを使ったスイーツを開発中。パティスリーウノズ様よりアドバイスを頂き試作中。味の精度に加えて、見た目も改善中。

6班「自分たちで採った野菜を使って地域貢献をする！について」

自分たちで採った野菜を使った地域貢献について活動。松浦農園様と、リズムアンドベーカリー様、OPA様へ協力依頼。千歳市産業復興部公設卸売市場への出店に向けて調整中。

7班「米粉シュークリーム・入浴剤について」

グルテンフリーのお菓子やパン作り、老若男女が楽しめる入浴剤、新千歳空港の活性化について活動。商品の原価計算を実施。東亜珈琲館様へシュークリームの開発を依頼。東香産業株式会社様へ入浴剤の開発を依頼。

社会問題やSDGsの解決に結び付けるなどの工夫をしている班もありました。また、観光についての取り組みや、調査研究に取り組む班もありました。地元企業の方々におかれましては、引き続き千歳高校国際流通科「課題研究」の活動へのご理解とご協力をお願い致します。